

# 紡ぐ 3 次世代につなげる生活環境の充実

## 紡ぐ3 ▶ ①適正な土地利用

### 現況と課題

#### ① 都市計画マスタープランに基づくまちづくりを推進しています

- ・無秩序な市街化を抑制し豊かな自然・田園環境との調和を図りながら、少子高齢化に対応したまとまりのある土地利用を目指して特定用途制限地域、地区計画及び用途地域の設定を行っています。
- ・駒寄スマートIC東周辺、吉岡バイパス沿線及び既存商業地に、商業系用途地域及び地区計画の都市計画決定を行い、新規の商業集積と商業環境の維持に取り組んでいます。
- ・立地適正化計画により居住誘導区域を設定し、届出制度等による緩やかな立地コントロールに取り組んでいます。
- ・住宅地の拡散傾向や土地利用の混在が見られます。
- ・町内への新駅設置が求められていますが、少子高齢化・人口減少にある社会、また駅周辺のまちづくりを含めた財政負担などに課題が見られます。
- ・群馬総社駅と八木原駅は今後、駅舎やアクセス道路などを整備予定であり、前橋市及び渋川市との情報の共有を図っています。
- ・境界紛争の未然防止、土地取引の円滑化、災害復旧の円滑化、課税の適正化、公共事業の効率化などに資する地籍調査事業を進めています。

#### ② 産業エリアの調査・研究を進めています

- ・駒寄スマートICの大型車対応化に伴い、IC西側周辺エリアは優良な産業用地としての期待が高まっており、近隣自治体と情報交換を行っています。
- ・産業用地の計画的な確保が求められています。

#### ③ 農業振興地域整備計画に基づくまちづくりをしています

- ・農業振興地域内の田・畑について、除外・編入等の申出内容の審査等から、吉岡町農業振興地域整備計画の変更事務を行い、農業の健全な発展に寄与しています。



### 関連するSDGs



## 取組

### ① 計画的な土地利用の推進

- ・都市計画法による土地利用制限等により、人口減少・少子高齢化に対応したまちづくりを進めます。
- ・地域の魅力を高める良好な商業地のまとまりの形成を図り、活気ある商業環境の維持に取り組めます。
- ・土地利用の現状に注視し、住宅等の立地制限など都市計画法による制限や無秩序な開発を規制するための条例の制定に向けて取組を進めます。
- ・誘導施設や公共施設の集積に向けた具体的な手法の研究などの取組を推進します。
- ・沿線周辺における社会情勢の変化など、あらゆる可能性を含み、長期的課題として新駅設置をまちづくりの観点から継続して検討します。
- ・地籍調査事業を着実に推進するとともに、事業の成果を活かすことができるよう、PRを積極的に行います。

### ② 計画的な産業用地の確保

- ・駒寄スマートIC周辺を産業・工業・流通・商業の「複合産業拠点」と位置付け、計画的なまちづくりを推進します。
- ・企業誘致について、実現に向けた取組を推進します。
- ・住民の雇用拡大につながり、かつ環境にやさしい企業誘致に努めます。
- ・近隣の自治体との情報交換等を進め、効率的な土地利用に取り組めます。

### ③ 農業振興地域整備計画に基づくまちづくりの推進

- ・無秩序な市街化を抑制し、豊かな自然・田園環境との調和を図りながら、あらゆる世代が暮らしやすく少子高齢化に対応した、まとまりのある土地利用を図ります。

## 達成目標

指標名	単位	令和2年度(実績)	令和8年度(目標)	目標指標の測定あるいは取得の方法
① 地籍調査事業進捗率	%	11.78	15.54	調査済面積割合
② 用途地域の面積	ha	144.6	164.6	駒寄 SIC 西側産業団地
③ 農業振興地域内の農用地面積	ha	470.0	411.0	確保すべき農用地等の面積の目標の達成状況調査

関連する個別計画	吉岡町都市計画マスタープラン	吉岡町立地適正化計画
	吉岡町公共交通マスタープラン	吉岡町農業振興地域整備計画